

# きらら通信

こちら校長室



令和2年度

令和2年8月25日  
京都市立修学院小学校  
校長 村山 雅彦  
TEL : 075-781-4439

家庭数配布

## 2学期始業式での 話を掲載します。



夏休みの間、皆さんは元気に過ごせましたか。23日間といつもよりは短い夏休みでしたが、校長先生はなんだかとても長かったように感じました。それは皆さんの姿が長い間見られなかったからかもしれません。

1学期の終業式に8月24日にはまた皆さんの元気な姿を見たいと言ったことを思い出していますが、今日は皆さんの元気な顔を見てとても嬉しく思っています。

もう気づいている人も多いと思いますが、おとといの土曜日には皆さんの大先輩の修学院小学校同窓会の方々が築山の整備をしてくださいました。また、今日も、修学院学区安心安全委員会「子ども見守り隊」やPTAの方々が朝早くから通学路や校門で皆さんを迎えてくださいましたね。皆さんは本当に多くの方々に大切に見守っていただいて過ごすことができています。

さて、今日から2学期の学校生活がスタートします。今日はまだ8月でセミの声も聞こえる夏ですが、2学期が終わるのは12月23日。クリスマスを控え、もしかすると雪が降り積もり、真っ白な銀世界かもしれません。2学期は一番長く、登校する日は、なんと84回もあります。季節は夏から冬まで続き、その間には「実りの秋」があります。秋は、体も心も引き締まり、何事にも集中して取り組みやすく、特に様々な力が身に付く季節だといわれています。

まさに自分が努力してきたことが実を結び成果となって現れるときです。一日一日を大切に過ごし、実り多き2学期にしましょう。

そのために、やはり目標をもって達成できるように過ごします。

「正しく 楽しく たくましく。」

正しくは、挨拶をするということです。今は、感染症対策のため、大きな声ではありません。そのかわり、これまで以上に、相手の方と目を合わせて挨拶をするようにしましょう。目を合わせると心が通い合い、お互いを大切に思う気持ちが確かめられてとても安心できます。

楽しくは、先生や友達とのやりとりの中で分かったことができるようになり、できるようになったことを生かして一つでも多く大切なものを作り上げましょう。

たくましくは、自分が学んだことを生かして、想像力を働かせ、自分の身は自分で守ることのできる人になるということです。身のまわりには多くの危険がありますが、特に今は熱中症や感染症予防のため、よく考えて行動することを続けてください。この後、担任の先生からさらに気を付けていくことを教えていただくと思いますのでしっかりと覚えてください。

最後に大切なことです。2学期の自分の目標を立てましょう。1学期や夏休みを振り返り、次に自分が頑張ることをはっきりとさせて取り組みましょう。くじけずにできるかどうか、どうしても自信がもてない人は多くを望まずに、まずは自分が少し頑張ればできそうなことを目標にしてやり抜きましょう。それができれば、また次の目標を立てて取り組むことを繰り返し、積み上げていくことを続けるという方法もありますね。

今、最も自分に合う方法を見つけて少しずつでもよいので努力し続けて、実り多き2学期にしましょう。